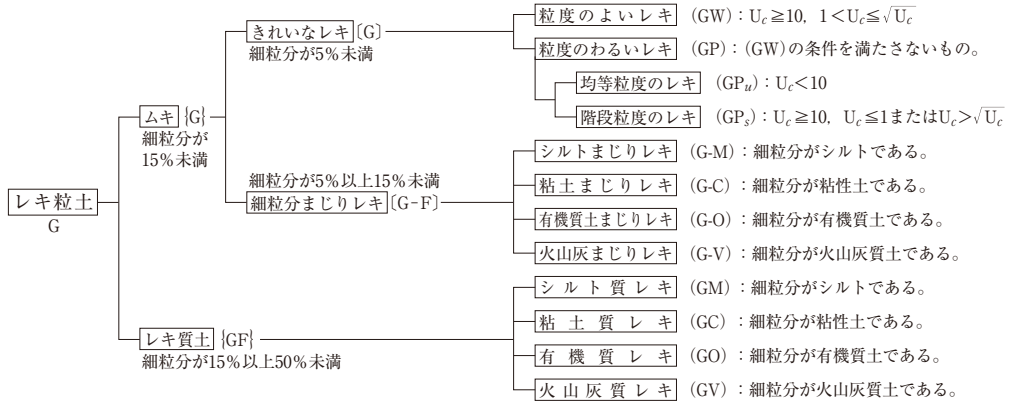
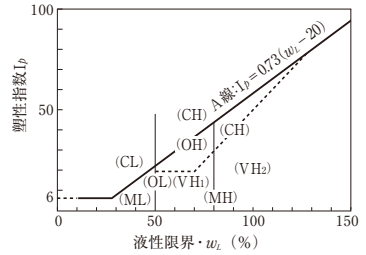
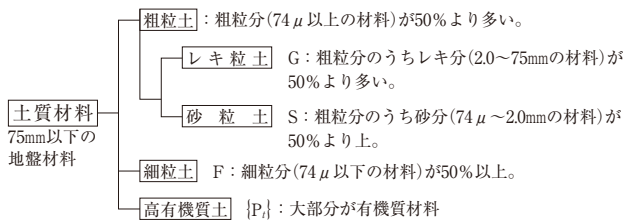
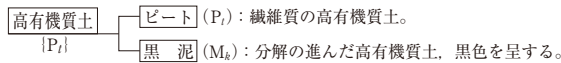
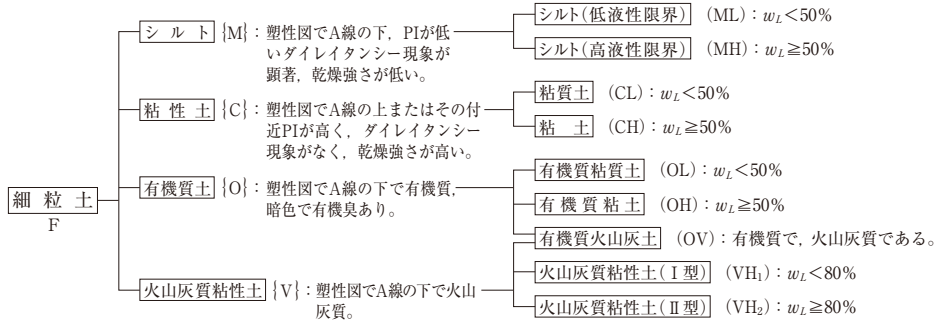


日本統一土質分類法 (建設基礎・地盤設計施工便覧)



砂粒土
S ———— これについての分類体系はレキ粒土の分類体系の中のレキの字を砂の字に、Gの記号をSの記号に入れかえればよい。



分類記号の意味

[前記号]

- G: レキ質の土
- S: 砂質土
- M: シルト質土
- C: 無機質の粘土質土
- O: 有機質の粘土質土、シルト質土
- V: 火山灰質の土

[後記号]

- W: 細粒分を含んでいないかあるいは僅かに含んでいる粒度のよい
- P: 同上、粒度の悪い...
- C: 結合材として粘土質土を含んだ
- M: 結合材としてシルト質土を含んだ
- L: $LL < 50\%$ 、圧縮性の低い...
- H: $LL > 50\%$ 、圧縮性の高い...

(注1) レキ粒土ならびにその細分類以外の土でレキまじりの場合、「レキまじり」の言葉を分類名に付し、英字記号の末尾にgを添えることができる。

(注2) [G-M] およびその詳細分類記号の場合には、ハイフン記号を粒度の良否を表わすW、Pなどでおきかえ [GWF], (GPC) などのようにすることができる。[S-F] およびその詳細分類記号の場合にも同様である。

(注3) $U_c = D_{60}/D_{10}$, $U_c = (D_{30})^2 / (D_{10} \times D_{60})$